

ベトナム最新情報

2019年1月30日（水）

— 通巻4517号 —

目次

- 政治・経済
 - = 2018年のFDI、工業団地と経済区に83億ドル
 - = タンソンニャット空港に第3ターミナルを計画
 - = Thua Thien Hue 省に海洋自然観光区が誕生
 - = 資源環境省、Lee&Man 製紙工場の生産拡大案を却下

- 日系企業情報
 - = メトロ建設中止の危機、日本企業への影響

- インタビュー
 - = Vingroup 会長インタビュー：グループの指針（前編）

- 社会・文化・トレンド
 - = リゾート地 Ham Tien – Mui Ne、海岸侵食で観光客激減

- 一口ニュース（4件）
- 為替・証券市場動向
- 入札情報

- 事件・出来事
 - = ANZ 銀行員、顧客のサインを偽造し4億5,000万円横領

- コラム
 - = 動物用医薬品から麻薬を抽出する犯罪グループ

******* 政治・経済 *********2018年のFDI、工業団地と経済区に83億ドル**

計画投資省は、2018年に工業団地や経済区に行われた海外直接投資（FDI）額が、83億ドル以上に達したことを明らかにした。

このうち、新規登録プロジェクトは560件：53億ドル、追加投資は500件：30億ドル。2018年末までに、各工業団地や経済区で約8,000件のプロジェクトを誘致し、登録投資総額は1,450億ドルを超えた。

ベトナム国内には、現在326の工業団地があり、総面積は9万3,000ヘクタールにおよぶ。このうち工場などの敷地面積は64ヘクタールで、総面積の68%を占める。

現在稼働中の工業団地は250か所で入居率は73%。76の工業団地が、立退き補償や基礎工事の段階にある。

沿岸経済区は17か所あり、総面積は84万5,000ヘクタール以上となっている。

(Nhan Dan 1月20日,P.1)

タンソンニャット空港に第3ターミナルを計画

Vietstar 両用航空株式会社（Vietstar 航空）は、交通運輸省に対し、タンソンニャット国際空港第3ターミナルの建設を提案した。

このターミナルプロジェクトは、Vietstar 航空が2010年から調査を進め、年間受入れ人数は980万人、面積5万6,000m²、投資総額2兆1,260億ドン（約106億3,000万円）。2010年3月に国防省がVietstarに引き渡した10ヘクタールの土地に建設される予定。

Vietstar 航空によると、国家予算外の資金を利用するため、交通運輸省の承認が下りた場合、第3ターミナルは2020年末から稼働となる。2019年に収容能力が限界に達するタンソンニャット空港への負担を軽減することが可能になるという。

(Dau Tu 1月25日,P.2)

Thua Thien Hue 省に海洋自然観光区が誕生

Thua Thien Hue 省人民委員会は、Hai Duong 村 Huong Tra 町の「Hai Duong 海洋自然観光区投資プロジェクト」の方針を決定した。同観光区は、Hai Duong Hue 海洋 TDH 投資社が投資主。敷地面積は134ヘクタール、投資総額は2兆1,070億ドン（約105億3,500万円）、運営期間は投資決定から50年間の予定。

同観光区は、▽中級観光区（面積56.5ヘクタール）、▽高級観光区（47.5ヘクタール）、▽自然観光区（30ヘクタール）の3つのエリアで構成される。

リゾート空間とエコ・スポーツツーリズムが調和し、手付かずの自然景観を備えたラグジュアリーなリゾート観光区を目指す。

同観光区は、2019年9月に第1期工事を開始し、2020年1月から運営を開始。2022年

1月から第2期工事を開始、2023年6月に完了し、運営を開始する予定。

(Soha.vn 1月25日)

資源環境省、Lee&Man 製紙工場の生産拡大案を却下

環境汚染において、特に製紙業界の取締りが強化される中、資源環境省は、Lee&Man 製紙工場の生産能力向上案を却下した。

Hau Giang 省人民委員会は2018年6月、資源環境省に対し、Lee&Man 製紙工場（同省 Chau Thanh 県）の生産能力を年間42万トンから142万トンに引き上げることに関し、意見を求める文書を発行した。

この文書によると同省は2009年末、Lee&Man 製紙グループが Phu Huu A 集中工業地域で、製紙プロジェクト（第1期での総面積は82.8ヘクタール）に投資する方針に同意した。

同省人民委員会は2010年12月に、Lee&Man Vietnam 製紙社に対し、総面積82.8ヘクタールの土地所有権の2つの証明書を発行した。1つは Lee&Man Vietnam 社の総面積41.9ヘクタール、年間生産42万トンの高級包装紙製造工場の建設投資用、もう1つは Lee&Man パルプ工場社の、総面積40.8ヘクタール、年間生産33万トンのパルプ工場の建設投資用だ。

Lee&Man Vietnam 製紙社は、第1期で製紙工場を正式に稼働させたが、パルプ工場プロジェクトは、まだ実施していない。

Lee&Man 側は、まだ着手していないパルプ工場の代わりに、総投資額3億4,868万ドルで、製紙工場の総面積拡大と、生産能力の増強を申請した。

同省人民委員会はこの文書で、製紙工場の拡大を支援する意向を示し、資源環境省に対し、プロジェクト拡大方針の決定に向け首相に提出するため意見を集めるよう求めた。

Lee&Man Vietnam 製紙社が正式に稼働したのは2017年だが、その間だけでも、住民から環境問題について繰り返し苦情が上がっていた。

資源環境省環境総局の Hoang Van Thuc 副局長は、「環境汚染の取締りが強化されているため、われわれは提案を却下しました。地域と企業に対し、工場の生産能力増強のためには、専門家や特に地域住民からの意見を集めるなどの条件を満たすよう求めました」と述べた。

(Phap Luat 1月19日,P.9)

***** 日系企業情報 *****

メト建設中止の危機、日本企業への影響

梅田邦夫全権特命大使は、ホーチミン市党書記官への書簡の中で、1億ドルの債務の支払いがこれ以上遅延するようであれば、プロジェクトの建設を中止せざるを得ないと強調し

た。

■工事費用の立替を強いられる企業も

梅田大使によると、ゼネラル・コンサルタントの NJPT とのメトロ 1 号線プロジェクト管理コンサルタント契約は、2017 年 4 月に期限が切れている。しかしコンサルティング業務は続けざるを得ないにも関わらず、この 19 か月間一切の報酬を受け取っていない。

ホーチミン市人民委員会が、Tran Vinh Tuyen 副委員長の指示に従い、契約の再署名に向けた作業部会を設立したにも関わらず、契約の調査と見直しが進んでいないことだ。これまでのところ、NJPT 社に対する延滞金は 2,000 万ドルにのぼり、同社から他の請負業者への支払いに影響が出ている。

一方、Sumitomo-Cienco4（三井住友建設とベトナムの第 4 交通工事建設公社の共同企業体）による CP2（高架区間）パッケージは、立退き補償が障害となり遅延している。それにより、この請負業者との契約（2018 年 1 月時点）に基づく建設完成日を超過することに繋がった。

市の財務局は、請負完了日以降の建設費を、請負業者に支払うことができず、2018 年 1 月以降の建設費の支払いが止まっているとコメントしている。

さらに 2018 年から各パッケージの設計は、市交通運輸局の承認を受ける必要がある。各パッケージの建設は現在も行われているが、すでに完了した部分への支払いは止まったままだ。

市人民委員会は 2018 年 6 月末、都市鉄道管理委員会（MAUR）に対し、覚書契約に署名し、80%を仮払いするよう指示したが、まだ実施されていない。

パッケージ 1b を請け負う Shimizu-Maeda JV（清水建設－前田建設工業の企業共同体）の担当者は、パッケージ 1b は、2 本のトンネル設備を設置する段階にあり、全体の 70%が完成したが、MAUR は依然として業者に一切の支払いも行っていないと話す。

清水建設グループは、建設作業を維持するため、8,000 万ドル（約 1 兆 6,000 億ドン：約 80 億円）を自ら支払わざるを得なかった。

同担当者は、「プロジェクト資金が不足しているため、請負業者への清算資金がないと思われていますが違います。最大の問題は、2018 年に市人民委員会がすでに 1 兆ドン（約 50 億円）を仮払いしているにも関わらず、MAUR がわずか 2,200 億ドン（約 11 億円）しか各請負業者に清算していないことです。MAUR は手元にお金があっても、支払わないのです。NJPT のコンサルティングは契約が切れ、市は 1 回に 3～4 か月かかる交渉を 5 回行いましたが、結果は出ませんでした」と述べた。

■1億ドル以上の延滞金

ホーチミン市人民委員会の Tran Vinh Tuyen 副委員長は、ゼネラルコンサルタント契約の支払いを行うには、契約を更新する必要がある、まず期間延長の契約に署名しなければ、国家金庫からの支払いはできないという。

Tuyen 氏は、「MAUR は当時、契約更新でさらに多くの費用がかかることを懸念し、MAUR の Le Nguyen Minh Quang 委員長は署名を行いませんでした。契約の付録は、国家金庫からの清算のためにただ期間を更新するだけで、その他は何の変更もありませんが、Quang 氏は署名を拒否しました」と明かした。

また、「国家金庫側によると、国家会計検査院は契約の付録に従って支払いを許可しますので、契約の期限が切れたのであれば、更新が必要だと言っています。いつまでもこのような状態が続くため、新委員長による解決を待つしかありません」と話した。

梅田日本大使は、Nguyen Thien Nhan 党書記官に送った手紙の中で、「請負業者の負担は限界に達しています。12 月末までにこれらの問題が解決されなければ、プロジェクトの建設を中止せざるを得なくなり、非常に残念に思います」と記している。

梅田大使によると、メトロ 1 号線プロジェクトは、2007 年から日本の ODA 資金により実施されてきた。投資調整の決定で承認が遅れたため、プロジェクトは 2017 年 10 月以降、ベトナム政府の予算を割り当てられなくなっている。

市人民委員会は、国がプロジェクトに予算の割り当てを待つ間、市の予算から仮払いをすると約束した。

しかし、建設省が契約完了日を超過した後でも建設費を支払うことが可能なことについて、既に意見書を出しているにも関わらず、この仮払いは実施されていない。大使は、ホーチミン市に対し、2019 年 1 月から建設費用の支払いを再開するため、早急な手続きを促すよう関連当局への指示を求めた。

建設請負業者およびコンサルタント業者への延滞金は、2018 年 10 月末までに 1 億ドルを超えている。

■テト前の支払いを約束

市人民委員会 Nguyen Thanh Phong 委員長は、梅田大使への返信の中で、メトロ 1 号線プロジェクトの各請負業者への支払い 4,500 億ドン（約 22 億 5,000 万円）の早期実行を約束した。

Phong 委員長は、1 月 18 日に行われた阿部俊子外務副大臣との会談で、契約更新、合弁企業の法的資格、承認権限、プロジェクト決算など、関連する手続きでいくつかの問題があり、日本の請負業者への支払いが遅れていることを認めた。

資金調整を待つ間、市は 2018 年と 2019 年年初に行われた請負業者の作業を清算するため、市予算から約 2 兆ドン（約 100 億円）の仮払いを行う。

Phong 委員長は、「市はテト前（2 月 1 日）までの清算に向け、支払の早期化に努めています。各請負業社の利益を確保するため、未解決の問題を解決し、2020 年末までにプロジェクトを完了します」と述べた。

安倍外務副大臣は、テト前までの支払いを約束する Phong 委員長に対し、「日本政府と各企業にとって意味のある“お年玉”です」と述べた。

MAUR の Bui Xuan Cuong 新委員長は、2018 年の工事を実施した各請負業者に対し、清算分の 80%を支払うため、市人民委員会に対し、2 兆 2,480 億ドン（約 112 億 4,000 万円）を仮払い（2019 年 1 回目）するよう提案した。

(Tien Phong 1 月 23 日,P.14)

***** インタビュー *****

Vingroup 会長インタビュー:グループの指針(前編)

2018 年にパリで発表された VinFast 社の自動車や電動バイク、スマートフォン Vsmart の発表や Landmark タワーなどの誕生により、会長の「Pham Nhat Vuong」と「Vingroup」は Google で検索上位のキーワードとなった。今話題の人である Vingroup の Pham Nhat Vuong 会長のインタビューを 2 回に分けてお届けする。

■テクノロジーで国民の生活向上に貢献

Q: Vintech 社、Big Data 研究所、Vin Hi-tech 社など、最近ではテクノロジー分野に力を入れているように感じますが、その理由をお聞かせ下さい。

A: 比較的新しいものというだけの話です。毎年、Vingroup 創立記念日の 8 月 8 日かトに合わせ、弊社の管理職たちが集まり、共に 1 週間ほどの休暇を取ります。

管理職たちと様々な意見交換をすることができますし、その中で新しいアイデアや構想が生まれます。同時に、同社の様々なシステムをじっくりと、そして全体的に見つめ直すことができる良い機会にもなっています。

また、新しい事業を開始するにあたり、効率的・効果的な社会貢献の方法を熟考する時間でもあります。こうした議論の中で、テクノロジー分野に力を注ぐことになりました。Vingroup は、テクノロジー分野においても、弊社の人材の力を結集し、成功させることができると信じています。

Q: 人々の生活に貢献するという意味では、産業、農業への投資や学校・病院の建設なども非常に有益だと思えますが、なぜテクノロジーなのでしょう？

A: テクノロジーに目を向けることで、他を手放すということではありません。弊社の設立 25 周年記念の日に、今後 10 年間の戦略を発表しました。テクノロジー部門を筆頭に、工業部門、貿易・サービス部門と、この 3 つが戦略のトップ 3 としています。貿易サービス部門は 3 番目に位置していますが、これは今後縮小するという意味ではなく、これから今以上に力を入れていきます。

さらに、貿易サービス部門は、生まれたアイデアやプロジェクトを実行するための資本における最重要部門です。これがなくなることは考えられません。自動車やスマートフォ

ン製造の投資分に補填しなければなりませんし、手放すことは考えていません。

一度テクノロジーや工業が発展すれば、私たちは多くの人々の生活を変えることに貢献できると思っています。例えば、1か月の収入が少なく貧しい暮らしをしている人も、エンジニアになるだけで、収入は格段に上がるでしょう。

しかし、私たちがテクノロジーを生かすには、AIやビッグデータを扱う研究所が必要です。ソフトウェアを生産する企業も必要ですし、請負先の企業も必要になります。私たちが現在進めているプロジェクトを成功させるために、今後も様々な分野への取り組みも徐々に進めていこうと考えています。

Q: Vu Ha Van 博士は、Vingroup と協力関係を結ぶ著名な科学者の 1 人ですが、どのようにして科学者の方々をお迎えしたのですか？

A: それは非常に簡単です。私たちの希望、大きく言えばビジョンを彼らに伝えました。私たちが私利私欲のためではなく、社会貢献のためのビジョンだと明確に伝わったのだと思います。

私たちのビジョンに合理性を見出し、実現可能だと感じてもらったので、私たちと共に険しい道のりを歩んでくれるのでしょう。非常に良い関係が築けていると感じています。

Q: Vu Ha Van 博士を招き入れた際のエピソードを具体的に教えていただけますか？

A: ここ Vingroup ハノイ本社で話をしました。私は情報技術部門を取り仕切る副社長から、Van 博士は非常に優秀で、私たちのプロジェクトに必要だと聞きました。その時、Van 博士は休暇でベトナムに戻っており、ダナンで休暇を楽しんでおられるところでした。私は、副社長をダナンに行かせ、Van 博士に会い、私たちのビジョンを伝えるよう命じました。

博士に会った彼女から、博士が私と直接話をしたいということを知ったので、すぐに了承しました。そうして、博士はすぐハノイに来てくれました。博士との面談で、今後テクノロジーの分野に力を入れていくことなど、先に述べたようなビジョンを全て話し終えた後、博士に聞きました。

「協力していただけますか？」

博士の答えは非常に簡潔でした。

「面白そうですね。やってみましょう」

Van 博士は非常に熱心で真面目な方です。彼は「昔から、私も祖国に対して何かできることはないかと考えてきましたが、これまでその条件も整わず、またチャンスもありませんでした。しかし、こうしたことなら私にも協力できそうです」と仰ってくださったのです。

Q: 御社のビジョンの実現に Vu Ha Van 博士 1 人で十分でしょうか？

A: Van 博士は Vingroup に協力して下さる多くの科学者のうちの 1 人です。Vingroup は、ビジョン実現に向け、科学委員会を立ち上げ、多くの科学者から参加表明をいただいています。

例えば、Duong Nguyen Vu 博士（航空交通管制学、AI 専門・シンガポール・南洋理工大学）、Ngo Bao Chau 博士（数学専門・アメリカ・シカゴ大学）、Phan Duong Hieu 博士（暗号理論専門・フランス・リモージュ大学）、Tran Duy Trac 博士（電気工学、機械学習、AI 専門・アメリカ・ジョンホプキンス大学）、Do Ngoc Minh 博士（電気工学、電気学習、AI 専門・アメリカ・イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校）、Nguyen Thuc Quyen 博士（生化学専門・アメリカ・カリフォルニア大学サンタバーバラ校）などです。

私たちは近々、世界各国、また国内でも著名な人工知能（AI）専門家たちの指導のもと AI 研究センターを設立します。

さらに、Microsoft で企業向けクラウドコンピューティングシステムを専門とするハイレベルな越僑科学者たちも、私たちの研究に協力してくれることになっており、国際レベルのベトナム製品開発を進めています。

Big Data 研究所については、Vu Ha Van 博士が主導で、多くの博士や科学者が研究を進めることになっており、規模を少しずつ大きくしていくつもりです。

Q: 「祖国のために」というのは、専門家や科学者たちも同じなのでしょうか？

A: もちろんです。海外の科学者たちはお金のためにベトナムに帰ってきたのではないとはっきりと言っています。私たちが支払う給与は、彼らが海外で受け取る額よりも少ないのです。

海外では多くの専門家たちが、大規模な事業を成し遂げていますが、それらは全て海外機関のもとで行ったことです。彼らは「ベトナム」の名のもとで、私たちと協力し、国に貢献したいと考えているのです。

Q: そうした科学者や専門家たちは束縛を受けるのを避け、自由な活動を望むと思います。会長はどのような権限を与えるのでしょうか？

A: Vingroup のモデルに従うだけです。つまり、Vingroup の子会社は完全に独立して活動しており、上から指導があるのは、今後の全体の展望など、ビジネス戦略だけです。

具体的に言うと、Vingroup は今後の戦略、計画、予算案、重要業績評価指標（KPLs）、国際標準（ISO 認証）、共通規則など全体を指揮する上で必要なものは承認しますが、その後は各機関、子会社が自ら運営します。私たちは監査、評価を行い、必要な時に支援をするだけです。

私自身は直接仕事には関わりません。助けを求められれば、助けにいきますが、そうでなければ何もしません。

■5年後の成功を目指す

Q：今回蒔いた種は何年後に開花するとお考えですか？

A：現在、ソフトウェア開発会社が活動を開始したところです。半年を期限とし、第一弾の製品を発表しなければと考えています。また、その他にもさらに長い期限を設けて開発している製品もあります。例えば、Van 博士は「最初の AI 製品を出すには 2 年必要」だと言っていました。

つまり、各会社にそれぞれの計画があります。私は、どのくらいの期間でどのような成果が得られるのか、はっきりとした計画を立てて知らせるよう指示しています。

現在、Vinpearl 向けの管理ソフトの開発を進めている会社があります。現在のホテルシステムでは、60 もの管理ソフトを使用しており、一つひとつの小さな仕事をこなすのは非常に面倒な作業です。

現在、私たちのホテルが使用しているのは、世界で最良とされるホテル管理ソフトですが、これも一部のモジュールだけで、その他は付属ソフトで補うことになっています。こうした煩雑な作業を何とか軽減したいと思い、私は、50~60 ものソフトを一つのソフトに詰め込めるよう要求しました。

Vingroup は、ソフトウェア開発にとっても有利です。ホテル向けのソフトウェアを開発する場合、ホテルの様々なシステムやプロセスをしっかりと学び、習得しなければなりません。しかし、グループ内にホテルを有しているので、新たに学ぶ必要はありません。ホテルスタッフを呼び、開発のアイデアをもらえばいいのです。

ソフトウェア開発チームとこうした実働チームは毎日のように協力し、ソフトウェアについて、どのようにすればいいのか、どのようなプロセスをたどるのか、そして何が必要なかを話し合っています。こうすると、様々な仕事が非常にスムーズに進んでいきます。

私たちは Vingroup だけでなく、世界の様々なホテルで広く使用できるようなホテル管理ソフトウェアの開発を求めています。この期限はあと 5 年ですが、必ず素晴らしい結果を見せてくれると私は信じています。

(後半に続く)

(Tuoi Tre 1 月 12 日)

***** 社会・文化・トレンド *****

リゾート地 Ham Tien – Mui Ne、海岸侵食で観光客激減

Ham Tien – Mui Ne (Binh Thuan 省 Phan Thiet 市) は魅力的な観光地として有名だが、今年の新正月は、集客が芳しくなかったようだ。多くの観光客が、休暇の途中にも関わらずホテルをチェックアウトした。

ロシア人観光客の Nikolai Bodnia 氏は、クリスマスと新年を迎える場所として、Ham

Tienを選んだ。しかし、彼の宿泊先のビーチは波によって深く侵食されており、充実した休暇を過ごせなかった。Bodnia氏は、「以前は綺麗なビーチでしたが、海岸線はもう失われていました。施設もかなり老朽化していて残念でした」と悔やむ。

海岸侵食により、リゾート地の美しいビーチの魅力が失われつつある。海岸には、海岸侵食防止のサンドバッグとキャンバスが設置され、海水浴に訪れた観光客の気持ちを削いでいる。

Mui Neの3つ星ホテルのオーナーは、「このリゾートには客室が30室あり、昨年この時期は、客室は満室でしたが、今年は10室以上の空室が出ました」と話す。

2018年11月から海岸線が侵食され始め、急速に進行した場所では10~20mほど侵食された。多くのレストランエリアが波に流されたため、リゾート経営企業が、コンクリートブロックとサンドバッグで一時的な防波堤を設置した。

Suoi Tien – Mui Neで旅行会社を運営するCao Thi Hong Ngoc氏によると、過去20年で最もひどい海岸侵食だという。

「最近もリゾート地の多くのレストラン、ココナッツの並木と海岸線10mが流されました。私たちは、プールやバンガローなどの施設を保護するために数億ドルを費やさなければなりません」とNgoc氏は語った。

(Nguoi Lao Dong Online 1月3日)

***** 一口ニュース *****

人工知能(AI)関連製品の開発とサービスを提供するシナモン社(東京都港区)は28日、シリーズBラウンドの第三者割当増資および融資により、約15億円の資金調達を実施したと発表した。同社は2016年に設立され、ハノイ市とホーチミン市に開発拠点を開設。今回の資金調達を受け、新プロダクト開発や米国進出に注力する予定。

(Thoi Bao Kinh Te Viet Nam 1月29日,P.9)

中国は、年初から輸入スクラップに対して8品目の輸入を禁止するなど規制を強化した。これにより、今後大量の各種スクラップがベトナムに流入することが予測される。現在、ベトナムの各港で2,000本のスクラップ入りコンテナが放置されており、スクラップ輸入を防止するため、各省は対策について指導を求めている。

(Tien Phong 1月28日,P.14)

ホーチミン市教育訓練局が市内150の学校(小・中・高校含む)に学生の問題に関する調査を行ったところ、▽退学(7.8%)、▽退学危機(21.1%)、▽ストレスが

過多(31%)、▽学習意欲の欠如(53.8%)と解答した。校内暴力に関しては、▽インターネット上の誹謗中傷(30%)、▽身体的暴力(24.6%)、▽悪口など心理的圧迫(20.8%)などの問題が明らかになった。

(Phap Luat 1月18日,P.13)

ベトナム・ロシアの合併会社 Vietsovpetro 社と石油ガス試掘・掘削総公社(PVEP)と Bitexco グループが投資する石油ガス開拓プロジェクトは、1月25日に初めて石油を採掘した。産出量は1日1,630トン。

(Nhan Dan 1月26日,P.2)

為替・証券市場動向	
為替相場	キャッシュ 23,240 ドン/USD <国家銀行中心レート 22,868 ドン/USD> (1月30日 12時00分・Vietcombank)
株価指数	VN-Index 916.43(△0.50/0.05%) VN 30 870.45(▼-1.58/-0.18%) (1月30日前場終値・ホーチミン市証券取引所)

***** 入札情報 *****

【調達】 Vietcombank 用エンタープライズコンテンツ管理システム(ECM)

(Vietcombank 承認 2019年1月21日付文書 142/QD-VCB-MSQLTS 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実施 期間
ECM システム調達	342億4,520万ドン	自行	国内公募 入札	2019年 第1四半期	総価式	14か月

投資主：Vietcombank

(電子入札システム 1月22日)

******* 事件・出来事 *********ANZ 銀行員、顧客のサインを偽造し 4 億 5,000 万円横領**

ホーチミン市公安の捜査警察機関は 1 月 21 日、Nguyen Pham Gia Tho (1989 年生、8 区在住) と Nguyen Tuong Vi (1989 年生、Tho の親戚の妻) を資産横領の詐欺罪で起訴し、書類を市検察院に送付した。

報告書によると、Tho は ANZ Vietnam 銀行ホーチミン市支店の顧客関係管理室長で、横領を実行するにあたり、銀行に開設されている口座名義人のインターネットバンキングサービス情報を利用するためサインを偽造した。そして、偽造した顧客の金を Tho の親族の口座に振り込み、30 億ドン (約 1,500 万円) を横領した。

さらに Tho は、9 人の顧客の偽の借入書類を 12 部作成し、事前に偽造開設した口座に借入金のお金を入金するよう銀行に求め、振り込まれた 883 億ドン (約 4 億 4,150 万円) を引き出した。

合わせて 913 億ドン (約 4 億 5,650 万円) を横領した後、Tho は Vi に事業資本として 776 億ドン (約 3 億 8,800 万円) を貸し出した。

この他、Tho と Vi は、130 億ドン (約 6,500 万円) 以上を住宅や車の購入に充てていた。

(Vietnamnet.vn 1 月 22 日)

******* コラム *********動物用医薬品から麻薬を抽出する犯罪グループ**

ハノイ市公安警察の麻薬取締部が、動物用医薬品から麻薬を抽出する事件の捜査を完了した。これに関わる 3 人の容疑者を起訴するため、ハノイ市人民検察院に書類を提出したことを発表した。

■麻薬犯罪者の拠点からケタミンを押収

Chu Viet Long (38 才、Dong Da 区在住、前科 4 件) は、違法薬物の取締法違反で起訴された。Chu Hai Xuan (36 才、Ba Dinh 区在住、同じくハノイ市) と Truong Thi Thao Nguyen (Long の妻、25 才、Hai Duong 省在住) も、違法薬物売買に関する罪で起訴された。

ハノイ市公安警察の麻薬取締部は、Long の 340g の違法麻薬売買と、11.5 g のケタミン所持、Xuan、Nguyen 夫婦の 340 g の違法麻薬売買を明らかにした。

Long は、違法合成麻薬の売買のリーダーで、刑務所を出所後、妻と Chu Hai Xuan (当時、指名手配中) と共謀し、違法薬物売買のルートを各地に作り上げた。"ハイになる薬" の売買に加え、ケタミンを含む動物用医薬品を収集する目的で、動物用医薬品経営会社を設立した。

ハノイ市公安警察の麻薬取締部は、管理局と協力し、売買ルートと、動物用医薬品から麻薬を抽出しているという情報を掴んだ。

2017年11月25日17時30分、公安警察は、Nguyen Xien通り(ハノイ市Thanh Xuan区Ha Dinh地区)のXuanの居場所に突入し、49.3 gのケタミンを含むビニール袋1つ、茶色い物質を含むガラス瓶100本、Yen Bai市の動物用医薬品販売会社Huong Toan社に関する情報が書かれたカートンケースを押収した。

翌日の0時、ハノイ市公安の捜査警察機関は、Xuan らの拠点であるのEco Green Cityマンション(ハノイ市、Thanh Tri県、Tan Trieu村)の緊急捜査を進めた。

その結果、11錠の合成麻薬、ケタミン18.7 gなどの入った木材のケースを押収した。

2017年4月、捜査の過程で、LongとNguyenが結婚式を挙げたが、婚姻届けを出さず、Quang An (ハノイ市Tay Ho区) に家を借り、暮らしていた。

その後、Long夫婦は、Xuanとともに取引の仕事のため、Eco Greenマンションの一室を借りた。2017年11月末、Longは、Xuanをそこに住まわせるため、妻に、Nguyen Xien通り(ハノイ市、Thanh Xuan区、Ha Dinh地区)にある家を借りるよう頼んだ。

各容疑者が使用していた動物用医薬品は、水牛、牛、犬、猫、豚などに麻酔をかけるときに使用する輸入品の薬だった。

薬は液状で、ガラスの瓶の中に詰められている。薬の成分に含まれる主な成分はケタミンで、1mlあたり100mg含まれる。薬のケースには、平均で5 gのケタミンが入っていた。

Longは、各地でフライパン、鍋、ガスコンロ、電気スタンドなどを集め、動物用医薬品から麻薬を抽出するグループを組織した。ケタミンを蒸留させ抽出した後、乾燥させ、自家製のテーブルや椅子の隙間に”ハイになる薬”とともに隠し、夜の販売時間を待つ。

逮捕直後、容疑者たちは罪を認めなかったが、捜査機関はケタミンが含まれているいくつかの動物用医薬品の出所を証明したところ、初めて罪を認めた。

■隠ぺいのために会社を設立

Longは当局の目を逃れるため、2017年10月、知り合いの反社会的勢力を通じて、Hoang Thi Ha (28歳、ハノイ市Thanh Xuan区在住) に連絡していた。

Haは、Nguyen Huy Cuong社長 (34歳、ハノイ在住) の持つViet logic有限会社をLongが買収する手助けをした。

その後容疑者たちは、会社の名前をT&T獣医薬品有限会社に変更する手続きをした。動物用医薬品の経営、飼育の際に使用する生物学の製品を扱う会社だ。

Nham Trong Hiep (ハノイ在住) が社長になったが、実際Hiepは統轄をしておらず、全てLongが管理をした。会社の運営権はLongとHa、Dang Dinh Hanに委譲された。

Longは、DamとHaとともに、SNSアプリZaloでグループチャットを作り、大量の動物用医薬品の購入について話し合った。この時期、Thin Phu社は、北部の動物用医薬品Ket Amil薬の独占販売権を持っていた。

この動物用医薬品を1瓶購入するには、200～300万ドン（約1万～1万5,000円）相当の獣医用の抗生物質を購入しなければならなかった。

LongはDamに、経営許可証明書をコピーし、写真を取る代理会社を探し、自分達に大量のKet Amil薬を注文してもらうように指示をした。

一方Longは、この代理店に、飼育に使用する抗生物質を混ぜた薬を安く売ることにした。Damは、経営許可証のコピーとPham Ngoc Chinh（Hung Yen在住）の動物用医薬品の取り扱い許可証の写真を撮り、Longに送った。

2017年11月15日、Longは偽の発注書を作成し、顧客名を「Dai Huong代理」として、T&T 獣医薬品有限会社に動物用医薬品を1万本注文した。その後、彼らはこの発注書をDamに送り、Dai Huong代理のサインを偽装した。そして、Thinh Phu社の医薬品を購入するため、それをLongに送っていた。

(Cong An, 2018年12月26日,P.11)